

くまもと 流域治水プロジェクト

きくち川くん



くま川くん



くまモン



みんなで
支え守る
わたしたちの
命とまちを

住民も企業も行政も
みんなで力を合わせるよ

みんなで助け合って
みんなの命をまもるんだ



しら川くん



みどり川くん

熊本は自然が
いっぱい
あるんだモン



熊本県内の主な流域

いろんな流域が
あるんだモン!



©2010 熊本県くまモン

流域って？

その地形に降った雨が
川に集まる範囲のことです。



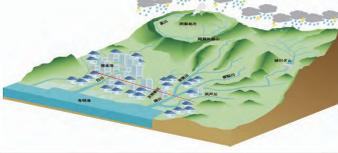
* 山の一番高い部分の連なり(尾根)が
流域の分かれ目です。

菊鹿盆地が中流にあるよ。菊池川
流域の水がまずここに集まって、
そのあと玉名平野を流れるよ。



さくち川くん

阿蘇カルデラを中心として、外輪山の内
側を流れるのが白川や黒川で、その外輪
山の南側が緑川流域になるよ。水は熊本
市内を流れるよ。



有明海

緑川流域



しら川くん

人吉(球磨)盆地が中流にあるよ。
球磨川流域の水がまずここに集まって、
そのあと八代平野に流れるよ。



くま川くん

球磨川流域

人吉(球磨)盆地



みどり川くん

福岡県南筑後圏域

菊池川流域

熊本県

筑後川流域

大野川流域

白川流域

(阿蘇カルデラ)

熊本市

五ヶ瀬川流域

玉名圏域

熊本圏域

宇城圏域

天草圏域

八代圏域

芦北圏域

大淀川流域

凡例

- : 県境
- : 流域界
- : 河川(本川)
- : 圏域

各河川の概要は QR コードから見るすることができます。

菊池川について



白川について



緑川について



球磨川について



? 流域治水とは？

「流域に関わるみんなで行う水災害対策」の事です。

? なぜ今、流域治水が必要なのか？

気候変動により水災害が頻発化・激甚化しているから！



近年、大雨による災害が増えたと思いませんか？
雨の降り方が変わったと感じませんか？

ここ日本でも、すでに温暖化の大きな影響を受けています。
気候変動により、各地で毎年のように大規模な水害が発生し、
甚大な人的被害や経済損失をもたらしています。

大型の台風 台
線状降水帯の発生※1
将来的には日本付近での台風の強さは強まり、台風による降水量は増える予測が出ています。

短時間強雨
(時間雨量 50mm 以上)
の発生回数※2
過去40年で約1.5倍

海面平均水温の上昇※2
100年あたり
0.85~1.30℃
上昇！

経済損失額※3
水害被害額は、
統計開始以来最大
2兆1,800億円
(令和元年度)

※1 出典：日本の気候変動2020(詳細版)、※2 出典：熊本県の気候変動「日本の気候変動2020」(文部科学省・気象庁)に基づく地域の観測・予測情報リーフレット、※3 出典：令和3年度版国土交通白書

平成29年7月 九州北部豪雨
線状降水帯が発生し、記録的な大雨となっただけでなく、人的被害も大きなものとなりました。特に朝倉市では集中豪雨となり、河川は氾濫し、甚大な被害が生じました。

桂川における浸水被害(福岡県 朝倉市)

令和元年8月 前線に伴う大雨
九州北部の広い範囲で秋雨前線による線状降水帯が発生し、記録的な大雨となりました。特に佐賀県を中心に3時間及び6時間降水量が観測史上1位を更新するなど、記録的な大雨となりました。

六角川周辺における浸水被害状況(佐賀県 大町町)

令和2年7月 豪雨
停滞していた前線の影響により、各地で記録的な大雨となりました。球磨川など大河川で氾濫が発生し、人的・物的被害が発生しました。

球磨川における浸水被害状況(熊本県 人吉市)

今後、気候変動はさらに大きな影響をもたらすと予測されています。
そのため「くまもと流域治水プロジェクト」を立ち上げました。



? 流域治水って誰のためにやるのか?

「自分」と「大切な人」、 「住んでいるまち」を守るため!

気候変動により熊本でも
災害クラスの大雨が頻発しています。
これまで経験したことがないような洪水が
“いつ・どこで・どのように”
起こるか分からないということが生じており、
行政で行ってきたこれまでの治水対策だけでは、
洪水被害を防ぎきれない時代となっています。

台

↓
私たち一人ひとりが、「流域治水」に取り組むことで、

「自分」と「大切な人」、「住んでいるまち」を守る
ことができます。



これからは、行政だけではなく、企業や住民など、

“私たち一人ひとりも一体となって防災に取り組んで暮らす時代”です。

これが、「流域治水」という考え方です。



? 流域治水って何をするの？

地域の被害を最小限にするために、
地域で協力したり、個人で
できることから取組むことです。

? どんな違いがあるか

これからの流域治水

これまでの治水



これまでの治水対策は、築堤を築いたり、川幅を広げたり、その他、ダムの建設やポンプ場の設置、河川内の樹木伐採など、行政主体で行ってきました。



これからの流域治水は、これまでの治水対策に加えて、地域が協力して防災に取り組んだり、各家庭で雨水貯留や浸透に取り組むなど、みんなで取り組み、水害を防ぐという考え方です。



わたしたちができる取組み3本柱

まずは、
自分や家族のこと

例) 防災情報取得方法の確認



一番大事なことは、「自分の命は自分で守る」ことです。災害を自分事として捉え、事前に自分で何ができるのか考えることが大切です。自分と家族の命を守るための情報をご紹介します。

それから、
地域のこと

例) 地域防災リーダーの育成



流域治水は、行政だけが取り組むものではありません。これからは、自分たちの地域は自分たちで守ることが更に必要な時代となってきました。地域で取り組める流域治水の対策をご紹介します。

さらに、
流域のこと

例) 2030 雨庭
パートナーシップ



川が溢れないようにするには、みんなで河川に流れ込む雨水の量を少しでも減らす必要があります。流域のことを考えた個人でも取り組める流域治水の対策をご紹介します。

個人や各家庭の小さな取組みが、やがて輪となって、
近所の方や地域の方の命を守る大きな力となります。

「くまもと流域治水プロジェクト」の具体的な取組みを見てみよう！



みんなで取り組む

あなたにも
やれること
がある！

みんなで
協力する！



く	ま	も	と
流	域	治	水



や	る	ば	い
宣	言	!	

おっも
やっばい！

熊本に住んでいる方
(流域関係者)



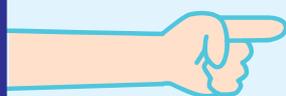
まずは、自分や家族のこと

身の周りの水害危険性を確認し、自分や家族の命を守るための取組み



それから、地域のこと

近隣に暮らす人たちが協働し、一緒に地域の防災力を向上させるための取組み



さらに、流域のこと

誰でもできる、流域全体のことを考えた治水効果を発揮するための取組み

まずは、自分や家族のことを守るばい！



身の周りの水害危険性を確認し、自分や家族の命を守るための取組み

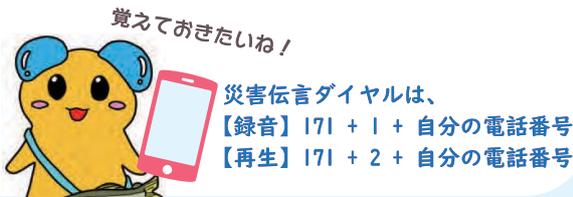
○ハザードマップ (避難所や避難経路) の確認

- ・「ハザードマップ」とは、水害時の浸水が予想される区域や避難場所を記したものです。
- ・安全かつ速やかに避難することができるよう事前に確認しておきましょう。



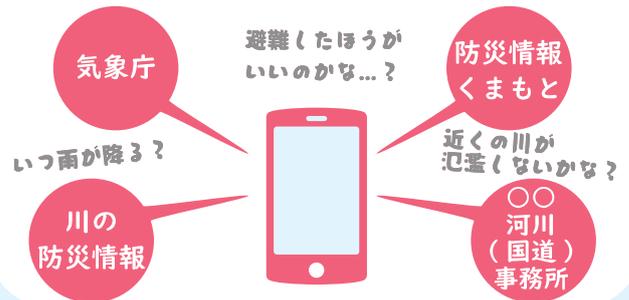
○家族の連絡方法の確認

- ・災害が起きた時の家族の避難場所を決めておきましょう。避難場所の連絡先も登録しておくとうかがい誰かが避難できない場合にも連絡をとることができます。
- ・財布などに家族の連絡先のメモを入れておくとスマホが使えないときにも連絡が取れます。



○防災情報取得方法の確認

・スマホやパソコンで下記のワードを検索すると防災に役立つ情報を簡単にわかりやすく、しかも今必要な最新の情報を得られます。



○マイ・タイムラインの作成

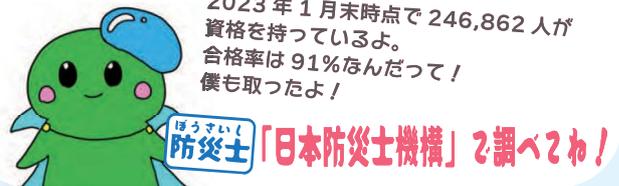
・一人ひとりの水害に備えた行動を時系列で整理したものが、マイタイムラインです。急な判断が迫られる災害時の自分自身の行動チェックリスト、また判断サポートとして役に立ちます。



○防災士の取得

・防災士とは、“自助・共助・協働”を基本理念とし、社会の様々な場面で防災力を高める活動を期待される人です。日本防災士機構の認証により、防災に関する十分な意識と一定の知識・技能を有しております。

2023年1月末時点で246,862人が資格を持っているよ。合格率は91%なんだって！僕も取ったよ！



○備蓄品や非常持ち出し品の準備

- ・各家庭で、災害用品の備蓄を行い、年に一度は使用期限をチェックしましょう。
- ・それぞれ自分の状況に合わせて、必要なものをチェックしましょう。



スマホで投票！
あなたはどの対策から取り組みますか？

それから、

地域で協力するばい！



近隣に暮らす人たちが協働し、一緒に地域の防災力を向上させるための取組み

○自主防災組織の設立

・「自主防災組織」とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神に基づき、地域住民が自主的に結成する組織のことです。

市や町によっては活動を支援している所もあるよ。



まずは僕たちが立ち上がろう！

○コミュニティタイムライン作成

・コミュニティタイムラインとは、台風や大雨などの気象予報や河川の水位情報などを元に、地域住民の取るべき防災行動や避難のタイミングなど、「いつ・だれが・何をするか」を定めた行動計画のことです。

スムーズな防災行動につながったという事例もあるよ。



○防災に関する勉強会

・地域住民の方々と集い、みんなで防災について学ぶことで、共通意識をもって防災活動に取り組むことができます。

その取組みいいね！



僕らの地区はこうだね



○避難（防災）訓練

・住民だけでなく企業やお店など地域全体で避難（防災）訓練を行うことでチーム力を高めることができます。

避難場所はこちからです！



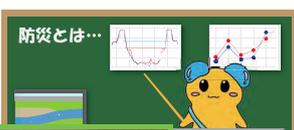
日頃から行うことが大切だね。



○防災教育

・行政職員や関係者などが学校や公民館などに出向き、防災に関する役立つ知識やアドバイスをしています。

学べる



○地域の災害危険箇所の把握と共有

・地域のみんで事前に災害危険箇所を確認することにより、安全な避難ルートを確認したり、二次災害を避けることができます。



大きな水路だ！

向こうは危ないよ！



○地域防災リーダーの育成

・災害が多い日本では、自分や地域の人たちの命を守ることができるように、地域で率先して防災活動を実践できる人材を育成する必要があります。地域防災リーダーとして、平常時から地域の方とコミュニケーションを取り、災害時には先頭に立って安全や命を守る行動ができるよう助けます。



地域防災リーダーのくま川くんです。

くま川リーダーがいてくれて助かるよ。ありがとう。



スマホで投票！

あなたはどの対策から取り組みますか？



流域のこと考えるばい！

誰でもできる、流域全体のことを考えた治水効果を発揮するための取組み

○河川のゴミ、流木撤去

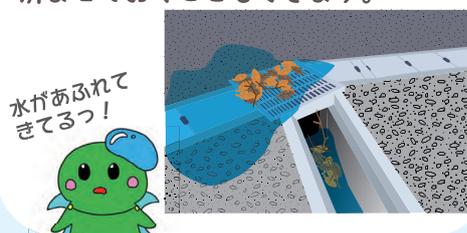
○上流域での植樹や森の保全活動への参画

- ・森の保全活動を行う団体の活動に参加することもできます。
- ・土砂災害や下流への土砂が大量に流れ出すことへの抑制が期待できます。



○側溝、排水溝の掃除

- ・側溝や排水溝に砂や落ち葉が溜まってしまうと、水の流れが悪くなり道路に水が溜まってしまいます。大雨が降る前に確認して事前に掃除を済ませておくこともできます。



○雨庭バケツチャレンジ

- ・雨が降り始めたら庭にバケツを置いて雨水を貯めてみましょう。

雨が降り始めたら庭にバケツを置いて雨水を貯めてみましょう。1万人が20Lのバケツを2つ貯めると、なんと小学校のプール1杯分以上になるよ。



○2030 雨庭パートナーシップ

- ・雨庭とは、庭に窪みを造り、そこに屋根に降った雨や地表に溜まる雨水を貯めるものです。

2030年までに2030個作る取り組みだよ



○透水性舗装

- ・透水性舗装は、降った雨を地中に浸透させ、その雨を徐々に排水していくという特性を持つため、河川へ流れ出る雨水の量を減らすことができます。

駐車場などに舗装できるね。

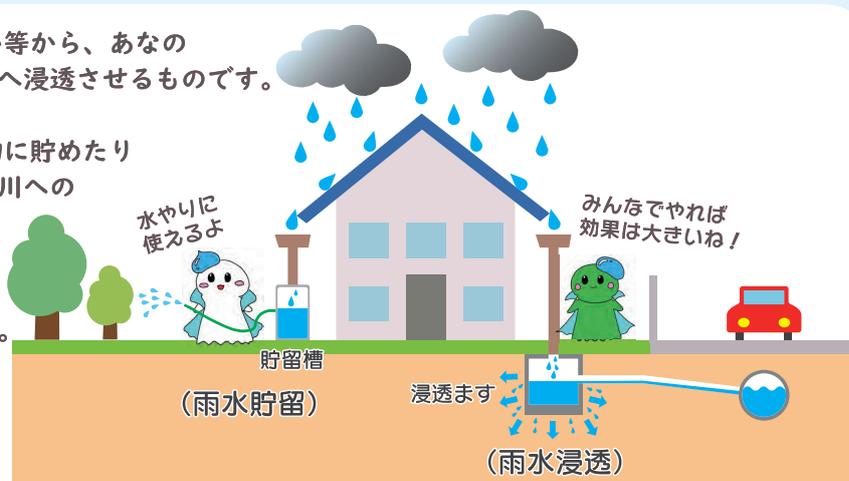


○雨水浸透ますや雨水貯留施設の設置

- ・「雨水浸透ます」とは、屋根の雨どい等から、あなの開いたますや管に雨水を流し込み地下へ浸透させるものです。

- ・「雨水貯留施設」とは、雨水を一時的に貯めたり地下に浸透させたりして、下水道・河川への雨水流出量を抑制するものです。例えば、貯留槽は屋根の雨どい等から雨水を貯留タンクに貯めて、貯めた雨水を植栽の水まき等に利用できます。

- ・自治体によっては、補助金や助成金を受けられるところもあります。



スマホで投票！

あなたはどの対策から取り組みますか？

くまもと流域治水プロジェクト推進連絡会

事務局相談窓口

菊池川流域に関すること

国土交通省 菊池川河川事務所 流域治水課

TEL：0968-44-4424

〒861-0501

熊本県山鹿市山鹿178



きくち川くん

白川・緑川流域に関すること

国土交通省 熊本河川国道事務所 流域治水課

TEL：096-382-1132

〒861-8029

熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号



しろ川くん みどり川くん

球磨川流域に関すること

国土交通省 八代河川国道事務所 流域治水課

TEL：0965-32-4135

〒866-0831

熊本県八代市萩原町1丁目708-2



くま川くん

熊本県管理河川に関すること

熊本県土木部河川港湾局 河川課

TEL：096-333-2507

〒862-8570

熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号



くまモン